

第二問 一郎君は、法律改正により、満18歳以上の人が選挙権を得ることを知り、選挙に興味を持ちました。〔表〕は、代表的な2つの選挙制度の特徴をまとめようとしたものです。〔資料1〕、〔資料2〕は、衆議院議員総選挙の結果例を示したものです。また、〔資料3〕は、一郎君が社会科の授業で先生と4人の友人とで、「投票率の現状」について話し合った内容を記録したものです。〔表〕、〔資料1〕、〔資料2〕、〔資料3〕について、あとの1～3の問いに答えなさい。

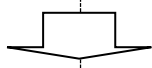
〔表〕 選挙制度の種類

種類	小選挙区制	大選挙区制
特徴	一つの選挙区から【 ① 】	一つの選挙区から2人以上の代表を選ぶ選挙制度。少数意見も反映されやすいため議会が小党乱立になりやすい。

〔資料1〕 衆議院議員総選挙小選挙区の選挙結果の例

結果	立候補者名	政党名	得票数
当選	Aさん	X党	50,000票
落選	Bさん	Y党	40,000票
落選	Cさん	Z党	30,000票
合 計			120,000票

〔資料2〕 衆議院議員総選挙比例代表における各政党の得票数と配分された議席数の例

得票数	X党	300万票	Y党	240万票	Z党	60万票
						
得た議席数	X党	5議席	Y党	4議席	Z党	1議席

〔資料3〕

先生：一昨年おこなわれた衆議院議員総選挙の投票率は52.66%と前回よりも6.66%下がり、戦後最低の投票率となりました。この投票率の現状について考えていきましょう。まず、どうして投票率が低くなったのか、その原因についてあげてみましょう。

太一君：投票日に仕事とか重要な用事があったからではないでしょうか。

憲子さん：病気やケガの人、身体に障害がある人は、投票所に行けないこともあるのではないのでしょうか。

和子さん：政党の政策や候補者の人物についてわからないので、誰に投票していいか決められないから行かない、という人もいると思います。

良夫君：選挙にあまり関心がない人も多いのではないのでしょうか。

一郎君：年代別の投票率では、20代が最も低くなっているのです、そのことも原因の一つではないのでしょうか。これから満18歳以上の方が投票できるようになりますが、若者が投票に行かなければ投票率は上がらないと思います。

先生：そうですね。これらの原因から、いかに投票率を上げるかを考えていくことが大切ですね。また、新たに選挙権を得た10代の若者が、積極的に選挙に参加することも必要ですね。

- 1 〔表〕の文中【 ① 】には、小選挙区制の特徴について述べた文が入ります。〔表〕と〔資料1〕を参考にして、適する内容を考え、簡潔に答えなさい。
- 2 〔資料2〕で、各党の得票数から、どのようにして議席数が決定したか、根拠となる計算の仕方を示して説明しなさい。なお、計算については表で示してもかまいません。
- 3 今年の夏に参議院議員総選挙が行われる予定ですが、選挙権を得た高校生が積極的に投票するために、自治体や学校は何をすべきでしょうか。〔資料3〕を参考にして、あなたの考えを200字以内で述べなさい。